

5 関係団体等の取組み

- (1) 関係団体の取組み
- (2) 主な食育ボランティア等の取組み

関係団体等の取組み

行政と関係団体等が連携・協働し、香川らしい食育を推進するためには、行政のみならず、関係団体等の取組みとその目標を明らかにすることが必要です。そこで、香川県食育推進会議を構成する関係団体等の取組み目標と、これらの活動を支える食育ボランティア等の取組みを取りまとめています。

(1) 関係団体の取組み（五十音順）

かがわ地産地消運動推進会議

地産地消を県民的な運動として推進し、県産農林水産物の需要拡大と県民の健康で豊かな食生活の実現に取り組めます。地産地消推進員や地産地消協力店を通じた情報提供や食育の推進を行うとともに、行政と連携し、食育推進プログラムの開発やフードフェスタかがわなどの開催にも取り組めます。

主な取組み	22年度指標
食育推進プログラムの開発実証団体数(累計)	30
かがわ地産地消協力店数	150

かがわ農産物流通消費推進協議会

県産農産物に関する情報発信や食農アドバイザーによる講演などに取り組むとともに、学校給食との連携や産直施設の活性化支援などにより地産地消の推進に取り組めます。

主な取組み	22年度指標
食農アドバイザーによる講演回数	年間20回

(社)香川県栄養士会

県民の健康づくり運動を推進するため、食を扱う専門技術職として、「朝食喫食」「野菜摂取」をテーマとした出前講座や知識の普及啓発のための健康教育を他団体と協働して、積極的に実施し、県民のための食育推進活動を支援します。

主な取組み	22年度指標
地域における食育イベント啓発事業	20箇所
幼稚園等における子どもと保護者のための出前講座	年間50回
地域や事業所における食生活相談	年間160回
地域や事業所等における食育講習会	年間80回

香川県栄養教諭・学校栄養職員研究会

食を通して豊かな心と健康な体づくりを目指す児童生徒の育成をテーマに、栄養教諭等の専門性を生かし、研究活動や食育に関する指導資料の作成、地場産物を利用した学校給食献立の活用と家庭への啓発等に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
栄養教諭・学校栄養職員研修会の開催	年間4回

香川県漁協女性部連合会

漁協女性部の部員を中心に、沿岸地域に伝わる郷土料理の伝承や、家庭で実践可能な魚の調理法や加工法の研究と普及活動に、取り組みます。

(平成18年3月31日現在、25の漁協女性部)

主な取組み	22年度指標
魚食普及活動実践女性部数	5団体以上
各種交流イベントの参画回数(年間)	6回以上

香川県産業看護研修会

産業看護活動の充実・発展を図るため、職域での生活習慣の改善に向け、効果的な健康診断・保健指導を実施し、働く人の健康づくりに取り組みます。

主な取組み	22年度指標
香川県産業看護研修会	年間4回

香川県小学校教育研究会学校給食部会

児童が食事についての正しい理解や望ましい食習慣を身に付け、主体的に健康づくりができることをめざし、給食の時間や他の教科等において家庭や地域と連携し、給食主任・栄養教諭・学校栄養職員を中心に全教職員で研究・実践に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
研修会の開催	年間1回

香川県消費者団体連絡協議会

食の安全・安心を目的として、食品表示・減農薬の学習活動に取り組んでいるほか、県下の産直市の見学、食育・地産地消を考える料理実習やトレーサビリティ等についての勉強会など、様々な活動に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
食育に関する研修会の開催	年間1回

香川県食生活改善推進連絡協議会

ボランティアとして健康なまちづくりに努めることを目的に、地域における食育活動や親子食育教室など様々な食育に関する実践活動に取り組み、市町毎の単位協議会を中心に、市町や保健所と連携のもと、食育活動に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
地域における食育イベント参加回数	年間50回以上
親子の食育教室の開催数	年間17回以上
男性のための料理教室開催数	年間10回以上
高齢者のための食生活講座開催数	年間17回以上
「朝食」「野菜」「新香川の味（郷土料理）」の講習会開催数	年間17回以上
食生活改善推進員研修会開催数	年間50回以上

(社)香川県食品衛生協会

飲食に起因する食中毒などの衛生上の危害の発生を防止し、食品衛生思想の普及等に寄与することを目的として、食品衛生指導員を中心に自主管理活動等広範な事業に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
食品衛生指導員研修会	年間4回
食品衛生指導員による食品営業施設への指導	年8,500箇所

香川県食品産業協議会

食品関連産業事業者等の団体として、事業者を対象とした食の安全・安心に関する研修会の開催や食品の情報提供など、食育の推進について自主的な活動に取り組むとともに、行政の活動に協力するように努めます。

主な取組み	22年度指標
食品表示に関する研修会	3回
体験活動に関する調整回数	1回

(社)香川県水産振興協会

香川の水産業の紹介や漁業体験、魚の調理方法や栄養面の普及啓発を目的に「水産食育教室」を開催し、地産地消を通じた食育の推進に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
漁業体験や料理教室（年間参加者数）	200人以上

香川県生活研究グループ連絡協議会

生産者でもあり、消費者でもあるグループ員は、時代に応じた生活改善の課題に取り組んでおり、農業体験や地域食材や郷土料理の研修会を実施し、農村の女性起業の加工などを支援するとともに、生産物の消費や農業への理解に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
農業体験及び地域食材や郷土料理の研修会	17地区

(社)香川県調理師会

日本料理における合理的な調理技術の発展と食品衛生の向上を図るため、地域住民への調理技術指導、食品衛生に関する知識の普及のための事業を行います。

I F K : 香川県農村青少年クラブ連絡協議会

農業青年による学童農園活動で、県内の小学生などを対象に、親子で農作物を観察し、栽培から収穫までの農業体験ができる「親子農業体験農園」に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
親子農業体験農園	年間4回以上

香川県PTA連絡協議会

県内小中学校単位に構成された単位PTAにおいて、食育の意識を高め、よりよい生活習慣を定着させるために、まず、朝食の欠食が解消されるよう取り組みます。

主な取組み	22年度指標
朝食に関する食育を実施する単位PTA数	全単位PTA (264)

香川県保育士会

子どもの「食」を通じた健康づくりの一層の推進を図るため、食育の推進、栄養管理の改善などを主なねらいとして研究発表会や研修会等を実施し、給食担当者や保育士等の資質の向上に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
児童福祉施設給食研究発表会	年間1回
香川県保育士会給食部会研修会	年間2回

香川県母子愛育連合会

子育て支援の一貫として、地区単位で親子料理教室や『ひな祭り』等子どもの行事毎の伝承料理教室等を通して親子のふれあいや食の大切さを伝えます。また、研修会や食育の調査研究を実施し、親子の食の実態把握と食育の普及啓発に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
食育に関する行事を実施する組織数	10組織以上

讃岐三畜銘柄化推進協議会

讃岐三畜の一体的、効率的な銘柄の推進と健康で豊かな食生活実現のため、消費者懇談会、讃岐三畜親子料理教室、さぬきっこ畜産ふれあい体験バスや讃岐三畜ふれあい体験親子バスツアーなどに取り組みます。

JA 香川県

JA 香川県は、地域の協力者と連携し、子ども農業体験の受け皿づくりを進めるとともに、幼稚園児や小学生による食育の内容を盛り込んだ産直サンパ隊の活動、伝統料理教室の開催などを通じて、食と農についての普及啓発に取り組みます。

主な取組み	22年度指標
伝統料理の料理教室	年間10回
産直サンパ隊の派遣回数	年間20回
食農ミュージカルの制作・公演	年間1回
子ども農業体験の取組み支店数	30支店
子どもファーム活動交流会	15団体

JA 香川県女性組織協議会

食育に取り組むJAとともに、農家女性を中心とした組織として、地産地消運動の推進を重点に学童農園活動の展開、学校給食への食材提供、直売所の拡大、地域農産物自給運動のほか、健康で風土に合った食生活の学習・実践運動などに取り組みます。

健やか香川21県民会議

家庭、地域、職域、学校において、県民の自主的な健康づくり運動を実践する気運の醸成を図ることを目的に、結成された運動推進母体であり、団体ごとに一つの活動目標を決めて実践します。

主な取組み	22年度指標
健やか香川21県民会議の開催	年間1回

(社) 全日本司厨士協会香川県本部

西洋料理に関する栄養及び食品衛生の普及向上を図るため、必要な講習会の開催、その他栄養衛生教育の普及、調理技術の向上に関する事業を行うとともに、西洋料理法の普及に関する事業に取り組みます

主な取組み	22年度指標
こども等を対象にした料理講習会	年間1回
児童福祉施設交流会	年間2回

(社) 日本中国料理協会香川県支部

中国料理におけるより多くの『専門調理師、調理技能士』を育成し、食生活の改善と健康増進及び調理師の資質向上に取り組むとともに、地域において家庭・親子で作る中国料理の技術指導や生産者の食材に関する知識の指導に取り組みます。

(2) 主な食育ボランティア等の取組み (五十音順)

香川県食農アドバイザー

本県の農業や農産物に対する理解を深めるため、県内の学校、消費者グループ、企業などが主催する講演会や研修会の講師として、県内の各分野から食料や農業に関する専門家をかがわ農産物流通消費推進協議会が「食農アドバイザー」として登録しています。

平成19年1月31日現在 16人

香川県むらの技能伝承士

農林水産業・農山漁村に関する優れた生産・生活技術を有する概ね65歳以上の技術伝承・交流活動が可能な人を「香川県むらの技能伝承士」として登録し、郷土料理などの食生活や栽培管理、工芸などの分野での活動に取り組みます。

平成18年4月3日現在 41人 (食生活分野)

かがわ地産地消協力店

県産農林水産物を積極的に販売する小売店や利用する飲食店などを「かがわ地産地消協力店」として登録し、消費者に知ってもらうとともに、実際に食する機会の増加や協力店の情報を生産者側に伝えることにより、生産者と消費者の顔の見える関係の構築などに取り組みます。

平成19年1月31日現在 141店舗

かがわ地産地消推進員

生産者、消費者、流通・食品事業者、保健福祉、教育などそれぞれの立場で、自ら地産地消を実践するとともに、地産地消推進員だよりやホームページにより、適切な農水産や食に関する情報提供を行います。

平成19年1月15日現在 1,047人

健康づくり協力店

健康情報を提供することによって、利用者の健康づくりを応援している飲食店等を「健康づくり協力店」として登録し、メニューの栄養成分の表示や健康に配慮したメニュー、ヘルシーオーダー、健康づくり情報の提供など、利用者に対する健康情報の提供に取り組みます。

平成18年3月31日現在 232店舗

食生活改善推進員

家庭と地域社会における女性の責任を認識し、ボランティアとして健康なまちづくりに努めることを目的に、ヘルスサポーターの育成や料理講習会など食育に関する実践活動や啓発普及などに取り組みます。

平成18年7月31日現在 4,380人

生活研究グループ員

生産者でもあり、消費者でもあるグループ員は、時代に応じた生活改善の課題に取り組みます。自らの生産物を活用した加工、料理等の技術を磨き、それらを次世代につなぐ活動は、地域でのイベントや食農教育への参画、さらに農村の女性起業の加工品として生かされ、生産物の消費や農業への理解の一翼を担います。

平成18年3月31日現在 185グループ 3,190人